

コモンズ30+しずぎんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式



基準価額の推移

2014年12月29日 ~ 2025年4月30日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%（消費税込）です。



運用実績

2014年12月29日 ~ 2025年4月30日

基準価額

21,546 円

(前月末比)

△108 円 (△0.50%)

純資産総額

16.5 億円

(前月末比)

△0.1 億円 (△0.18%)

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	△0.50%
3ヵ月	△3.51%
6ヵ月	△2.81%
1年	△9.57%
3年	30.53%
5年	84.86%
10年	95.94%
設定来	115.46%

分配金（1万口当たり、税引前）

決算期	分配金
2020年12月	0円
2021年12月	0円
2022年12月	0円
2023年12月	0円
2024年12月	0円
設定来合計	0円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配落後です。※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの構成比

種別	比率
コモンズ30ファンドマザー	91.1
しずおかフィナンシャルグループ株式	8.2
現金等・その他	0.7
構成銘柄数	31社



ポートフォリオの状況

業種別比率

機械	16.2%
化学	14.8%
電気機器	13.8%
サービス業	7.5%
卸売業	7.5%
その他製品	5.9%
情報・通信業	5.1%
食料品	4.7%
輸送用機器	4.7%
小売業	4.6%
金属製品	3.4%
医薬品	2.1%
その他	9.6%

未来コンセプト別比率

生活ソリューション	17.5%
ウェルネス	15.4%
精密テクノロジー	10.6%
新素材	10.1%
快適空間	8.9%
資源・エネルギー	7.5%
地球開発	6.3%
ライフサイクル	5.2%
未来移動体	4.7%
社会インフラ	4.2%
その他	9.6%

組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 任天堂	生活ソリューション	娯楽を通じて人々を笑顔にする会社	5.3%
2 KADOKAWA	生活ソリューション	IP創出力とIT技術力に支えられ、変化を恐れず挑戦し続ける	5.1%
3 味の素	ウェルネス	「食と健康の課題解決企業」としての認知を広め、コーポレートブランド価値向上を目指す	4.7%
4 三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	4.2%
5 ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	4.2%
6 日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、社会課題を解決する	4.2%
7 セブン&アイ・ホールディングス	生活ソリューション	変化への対応、基本の徹底という企業文化が浸透、さらなる高みを目指す	4.2%
8 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	4.0%
9 旭化成	新素材	絶え間ない事業転換を続ける伝統企業	3.6%
10 シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.5%

※「業種別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。※その他とは現金等を指します。
 ◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



運用状況

◎運用レビュー

当月のファンドの月間リターンは▲0.50%の下落となりました。

◎運用責任者メッセージ

4月の内外株式市場は、トランプ大統領が「解放の日」として発表した相互関税が想定よりも厳しい条件だったことが、世界の株式市場にも衝撃を与えました。その後、米国金融市場で債券、為替、株式のトリプル安となったことなどから一転して90日間の発動先送りが発表されるなどを受けて過度な悲観が和らぎ、株式市場は急速に戻り始めました。国内市場も、米国株式市場に連動する形で乱高下しました。業種別では、東証33業種のうちその他製品、建設業、小売業が騰落率上位、石油石炭、鉱業、銀行業が下位となりました。

当マザーファンドは、月間で▲0.18%の下落、投資先30銘柄中14銘柄が値上がり、16銘柄が値下りとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は+0.33%の上昇、日経平均株価は+1.20%の上昇となりました。

当ファンドの株式の組入比率は、89.9%と前月比▲5.4%の低下となりました。個別銘柄の月間騰落率では、任天堂（+17.01%）、LITALICO（+11.61%）、ユニ・チャーム（+11.43%）が上位3銘柄となりパフォーマンスをけん引しました。

下位3銘柄は、資生堂（▲16.54%）、マキタ（▲15.09%）、SMC（▲12.44%）でした。

当月、上場来高値を更新した銘柄は1銘柄、年初来高値を更新した銘柄も4銘柄ありました。なお、当月の急落局面で新規に2銘柄の投資を始めましたので、組入銘柄数は30銘柄となっています。一定の組入比率を超えたら銘柄名を開示いたします。どうぞ、ご期待ください。

4月にIMFが発表した世界成長見通しで、「世界経済成長は減速する見込みで、大きな政策転換が進むにつれて下振れリスクが高まるだろう」として世界の成長率予想を2025年は+2.8%、2026年は+3.0%と予測しました。

2000年以降、実績として3%を下回ったのは2001年のドットコムバブル崩壊による+2.4%、2009年のリーマンショックを契機とした金融危機で▲0.1%、そしてコロナ禍による2020年の▲2.9%以来となります。こうした危機時の対応として、ポートフォリオを外部環境の変化による影響度合いの小さい銘柄の保有比率を上げ、さらに現金比率も10%程度まで上げて、全体的に保守的な姿勢に変えています。こうした準備が次の展開に素早く行動できるようになります。各企業における関税の影響度合いを確認しながら丁寧な調査と分析、そして企業との建設的な対話を続けます。NISAの成長投資枠で購入できる国内アクティブファンドである当ファンドを引き続き、よろしくお願い申し上げます。

最高運用責任者 伊井 哲朗

投資委員会メンバー

○伊井哲朗、上野武昭、末山仁、原嶋亮介、古川輝之、奥祥子、金子敬行/○は最高運用責任者

組入比率と組入銘柄については、マザーファンドについての記載となります。



新規組入投資先

4月の投資委員会において、2銘柄の新規組入を決定しました。一定の株式組入比率に達したら開示いたします。



今月のピック！

■ (4061) 信越化学工業

信越化学工業が発表した2025年3月期決算では、売上高が前期比6.1%増、営業利益が同5.9%増となりました。主力事業の塩化ビニル樹脂事業、半導体シリコン事業はともに決して好況とは言い難い環境ではありますが、そうした中でもしっかりと内容の決算を出せるのは同社の地力の高さの賜物と評価しています。また、決算発表と同時に、最大5,000億円の自己株式取得を発表しました。これまでの自己株式取得の規模としては、年間1,000～2,000億円程度でしたから、一気に株主還元姿勢を強めたことになります。もともと同社はキャッシュ創出力が極めて高く、断続的に成長投資を行ったとしてもキャッシュ残高がどんどん積み上がっていく構図にあったため、資本効率性の悪化が懸念されていました。今回、そうした懸念に応える経営判断をされたことは非常に重要なターニングポイントであり、株式市場からの評価をさらに高めるきっかけになるのではないかと期待しています。

シニア・アナリスト/ESGリーダー 原嶋 亮介

■ (6301) コマツ

コマツは4月28日に2024年度通期決算発表を行いました。売上高、営業利益ともに事前の会社計画を超過しました。米国関税政策における駆け込み需要も無く、円安効果はありながらも実需として強い実績となりました。一方で、建設・鉱山機械業界への影響を精査した結果2025年度の業績見通しを下方修正しました。売上高は前年同期比▲8.8%減収、営業利益は同▲27.3%減益です。減収減益予算ながらも自社株買い及び配当据え置きといった株主還元を示し市場との対話姿勢が感じられる内容でした。関税コスト低減の手段としてコマツの強みが生きるクロスソーシング(≡複数拠点から同種の部品・半製品等を調達できる仕組み)がありますが、あしもとは自社在庫で対応しながら当面は情勢を注意深くみていくようです。あしもと資源メジャー各社の投資マインド低下はありませんが、米国の1-3月期GDPのマイナス成長が発表されており、個人消費の減退や企業活動が抑制される可能性もふまえて注意深く確認していきたいと思います。

アナリスト 古川 輝之

■ (7974) 任天堂

任天堂の新たなビデオゲーム機「Nintendo Switch2」は今年6月5日の発売予定ですが、予約が好調に推移しているようです。4月23日夜、同社の古川社長がX(旧ツイッター)で、公式オンラインストアでの初回抽選に「日本だけで想定を大幅に上回る約220万人の応募があった」と明かしました。

一方、「Nintendo Switch 2」で遊べるソフトのラインアップも注目されています。任天堂の「マリオカート ワールド」(25.6.5発売予定)、「ドンキーコング バナナザ」(25.7.17発売予定)、「カービィのエアライダー」(25年発売予定)、フロム・ソフトウェア(KADOKAWAの連結子会社)の「The Duskblods」(26年発売予定)、「ELDEN RING Tarnished Edition」(25年発売予定)、カプコンの「Street Fighter 6 Years 1-2 ファイターズエディション」(25.6.5発売予定)、コーエーテクモHDの「ゼルダ無双 封印戦記」(今冬発売予定)、など豊富に揃っています。

シニア・アナリスト 上野 武昭



自分のお金がどんな企業の、どんな活動に使われているのを知ること

4月29日に、コモンズ投信オフィスにて小学生向けセミナー「こどもトラスト おかねの教室」と、大人の方向けの「お金の価値観の育て方」のセミナーを実施いたしました。

投資に興味のある子もたくさんいた中で、今回とても印象的だったこどもたちの会話がありました。

Aさん：「投資ってギャンブルなんでしょ。こわいよー」

Bさん：「違うよ！投資はちゃんとこつこつやっていけば、ギャンブルになんかならないよ！全然こわくない！」

…小学生同士の会話です。これを読んでくださっている皆さんは、どちらの考えが近いでしょうか？



確かに、投資をすると自分のお金がどこかへ飛んで行ってしまっ、なくなってしまったのではないかと感じるようになりますよね。

そんなときに有効なのは、「自分のお金がどんな企業の、どんな活動に使われているのを知ること」だと思います。

それはこどもたちも一緒。投資をこつこつ長く続けていくためには、投資した金額が上がったり下がったりする、という表面的なところだけではなく、そのお金がどんなふうに社会や自分たちの暮らしに役立っているのを知ることが、とても大切なのです。

コモンズ投信の「こどもトラストセミナー 企業編」では、実際に投資先企業へ訪問して、どんな事業で社会を良くしようとしているのかを、自分の目を見て、自分の耳で聴いて、自分の手で触る体験をすることができます。

<直近の「こどもトラストセミナー 企業編」の様子はこちら>

・【食品トレーのエフピコ】リサイクルのひみつを見つけに行こう！

https://www.common30.jp/contents/child/event_report/5591/

・【検体検査ならおまかせ！】シスメックスの最新技術を体験しよう！

https://www.common30.jp/contents/child/event_report/5565/

今回のようなセミナーや、上記の投資先企業への訪問などの体験を通して、自分のお金がただの数字から、手触り感のあるものに変化していたら嬉しいです。

またこの想いが少しでもこどもたちに伝わっていればいいな、今は理解できなくても、どこかである日、ふと「そんなことも言われたなあ」と思い出してくれればいいなと思いながら、今後もこのようなセミナーやイベントを開催していきます！

<セミナーにご参加いただいた保護者の皆さまからの声>

■お金を通じて社会と共存する姿勢を学べたと思います。

■子ども達がお金について考える時間を持ち、それをお友達と話し合えるのは、貴重な体験だなと感じました。

■子供が「今日はすごく楽しかった。ママありがとう」と言っていました。本当に連れて行ってよかったと思います。

■普段の生活の中で、子どもとお金についての対話の機会を見つける・作ることが、金融教育にとって大事だということが理解できました。

■企業訪問など通じて、将来どんな働く自分を見つけていくのかなと、楽しみにしております。



マーケティング部 小暮 みなみ



【コモンズ投信の設立理念】

米国で第二次トランプ政権が発足してから100日が経ちました。通常、大統領就任後の最初の100日間は、お手並み拝見の「ハネムーン期」と言われていますが、トランプ氏がディールしたカードは世界の経済社会に混乱を招いたことは明かです。トランプ大統領は自国民を守る大義を唱えながら関税の棍棒を上げたことで中国を筆頭に世界の多くの国々が反旗を掲げ、外交関係がぎくしゃくし、不透明が増したことで世界の金融市場が動揺しました。トランプ政権は株式市場のある程度の調整は想定していたと思いますが、通常は株式が下落する場合には上昇する米国債まで売られて金利が上昇したことで、特に金融市場通のベッセント財務長官の危機意識が高まったと思います。トランプ大統領が誇り高く宣言したLiberation Day（解放の日）の関税引き上げの強烈なスタンスが、ややトーンダウンした背景にベッセント長官の助言があったことは想像に難くありません。

今後の行方は不透明です。トランプ大統領の「ディール・メイク」のスタンドプレイに終わるのか、それとも、もっと深刻な展開となるのか。そもそも、トランプ大統領が憂いたアメリカ社会の現状とは何か。それはアメリカのとてつもない格差社会であり、「取り残された」人々の痛烈な怒りです。この怒りが収まらなければ、根本的な問題が消え去ることありません。

また、これはアメリカだけの現象でなく、世界の色々なところで観測できます。テロや争いは、「取り残された」と怒りを抱いている誰かが、誰かに対して、その怒りを爆発させているのです。日本も例外ではないです。外国のようなテロや争いは無いかもしれませんが、毎日のように悲惨な殺人事件などが報道されています。他人事ではないのです。

では、どうすべきなのか。たった一人が、このような世界の大きな問題を解決できる訳ありません。ただ見えないふりすべきでもない。少なくとも、そのような状態が存在していて、それが自分たちの生活をいずれ脅かすかもしれないという意識は高めるべきではないでしょうか。もっともっと良い世の中があるはずだ、その中で、少なくとも自分は何ができるかということを考えるべきです。そして、できる範囲で、少しでも良いから行動する。

これはコモンズ投信の設立理念そのものです。その揺るがない想いで、今後も長期投資を貫きますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



取締役会長 渋澤 健



販売会社一覧

販売会社名	登録番号	加入協会			
		一般社団法人 日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物取引業 協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第5号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第10号	○			
株式会社 SBI 新生銀行（委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社）	登録金融機関 関東財務局長（登金）第10号	○		○	

当ファンドは、NISA制度における「成長投資枠」の対象商品ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、各販売会社にお問い合わせください。



投資リスク

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク

当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

為替変動およびカントリーリスク

外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料

販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%（消費税込）が上限となっております。

換金手数料

ありません。

運用管理費用（信託報酬）

ファンドの純資産総額に年1.265%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。

信託財産留保額

ありません。

その他の費用・手数料

当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料（費用）等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。）
決算日	原則として毎年12月18日（休業日のときは、翌営業日を決算日とします。）
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時30分までです。午後3時30分を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。



ご注意事項

- ・本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ・ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ・このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ・投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒107-0062 東京都港区南青山2-5-17 ポーラ青山ビル16階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先

- コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）03-5860-5706
- ウェブサイト <https://www.common30.jp/>